

第475回白石市議会定例会 代表質問一覧表

質問 順位	議席 番号	会派名 議員名	質問事項	答弁を 求める者
1	12番	新風未来の会 角 張 一 郎	1. 令和8年度施政方針について (1) 市政課題について (2) 人・文化を育むについて (3) みんなで地域づくりを進めるについて (4) 暮らしをともに支え合うについて (5) 活力・賑わいを創るについて (6) まちの未来を描くについて (7) 人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいしへ!について	市 長
2	4番	自民市民の会 高 子 秀 明	1. 令和8年度施政方針について (1) 「人・文化を育む」について (2) 「みんなで地域づくりを進める」について (3) 「暮らしをともに支え合う」について (4) 「安全・安心を守る」について (5) 「活力・賑わいを創る」について (6) 「まちの未来を描く」について (7) 人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいしへ!について	市 長

## 代表質問通告書

令和 8 年 2 月 5 日

白石市議会議長 殿

質問順位	1 番
議員名	12 番 角張 一郎
会派名	新風未来の会

### 【質問事項】 1. 令和 8 年度施政方針について

---

- 【質問項目】
- (1) 市政課題について
    - ① 当市が現在抱えている市政課題に対する認識について
  - (2) 人・文化を育むについて
    - ① 学校教育の充実について
  - (3) みんなで地域づくりを進めるについて
    - ① 交付金を活用している地域の活動の評価について
    - ② 今後の各地域の活動に対する期待について
    - ③ 社会の変化に対応できる職員の育成・確保について
  - (4) 暮らしをともに支え合うについて
    - ① 子ども・子育て支援の充実について
    - ② 地域医療体制の充実と健康づくりの推進について
  - (5) 活力・賑わいを創るについて
    - ① 商工業の振興について
  - (6) まちの未来を描くについて
    - ① 快適な生活環境の構築について
  - (7) 人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいしへ!について
    - ① スマートインターチェンジ周辺整備事業について
    - ② 「選ばれるまち」について

---

【質問要旨】 別紙のとおり。

【答弁を求める者】 市長

別紙 代表質問要旨

- (1) 市政課題について  
市政課題について、次のとおり伺います。
- ① 本市が現在抱えている市政課題に対する認識について  
山田市長は市長就任以来「市政課題を先送りすることなく市政改革を進め、多くの成果を残してきました。」このことについては、多くの市民の皆様も評価しているところであると思います。本市が現在抱えている市政課題について、どのような認識をお持ちか伺います。
- (2) 人・文化を育むについて  
主な施策の概要の内、第六次白石市総合計画の1つ目の分野目標「人・文化を育む」から、次のとおり伺います。
- ① 学校教育の充実について  
「学校教育・保育審議会」から受けた答申を基に本年3月中に「小中学校のあり方に関する基本方針（案）」を策定し、令和8年度に基本方針を策定するとしておりますが、この件については市民の関心も高いと思われま。基本計画策定までの具体的なスケジュールについて伺います。
- (3) みんなで地域づくりを進めるについて  
主な施策の概要の内、第六次白石市総合計画の2つ目の分野目標「みんなで地域づくりを進める」から、次のとおり伺います。
- ① 交付金を活用している地域の活動の評価について  
白石地区まちづくり協議会が1月に設立し、すべての地区で「地区計画」の策定の見通しが立ち「人と地域が輝く未来共創交付金制度」の活用が各地域の活性化に寄与することが期待されます。これまで交付金を活用している地域の活動をどのように評価しているか伺います。
- ② 今後の各地域の活動に対する期待について  
今後の各地域の活動について、どのような期待をお持ちか伺います。
- ③ 社会の変化に対応できる職員の育成・確保について  
本市でも職員の定員確保が難しくなっている現状について、憂慮しています。「今後ますます公務員志望者が減少することが見込まれることから、さらに職員採用のあり方を検討します」と述べられています。これまでの採用試験についての課題・問題点について伺います。

(4) 暮らしをともに支え合うについて

主な施策の概要の内、第六次白石市総合計画の3つ目の分野目標「暮らしをともに支え合う」から、次のとおり伺います。

① 子ども・子育て支援の充実について

「子育て世代が安心して働きながら子育てできる環境を整えるため、令和8年4月から保育料の所得制限なしで第1子から完全無償化。保育園・認定こども園・幼稚園の副食費の無償化。小学校の学校給食費の完全無償化を実施する」と述べられています。この支援を決定した市長の思いを伺います。

② 地域医療体制の充実と健康づくりの推進について

公立刈田総合病院については、指定管理者の下で市立病院として再スタートし、病床稼働率や医業収支の改善が進み地域医療として安定的な経営が図られております。しかしながら、病床の休床、診療科の充実などまだ課題はあると思われませんが、今後の病院運営について所見を伺います。

(5) 活力・賑わいを創るについて

主な施策の概要の内、第六次白石市総合計画の5つ目の分野目標「活力・賑わいを創る」から、次のとおり伺います。

① 商工業の振興について

「喫緊の課題である企業誘致について、早期の企業誘致実現に努めます」と述べられています。これまでも様々な誘致活動を行ってきていることは承知しておりますが、なかなか立地決定に至らない現状にあると思います。今後の更なる誘致活動が必要であると思いますが、今後の誘致活動についての所見を伺います。

(6) まちの未来を描くについて

主な施策の概要の内、第六次白石市総合計画の6つ目の分野目標「まちの未来を描く」から、次のとおり伺います。

① 快適な生活環境の構築について

「空き家対策について「白石市空き家等対策計画」を改定し、空き家対策を推進します」と述べられています。空き家問題は大きな社会問題になっていると思います。今回の改定により空き家対策を積極的に推進すべきと考えますが所見を伺います。

(7) 人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいしへ!について

「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいしへ!」について、次のとおり伺います。

① スマートインターチェンジ周辺整備事業について

スマートインターチェンジ周辺整備事業は本市発展の起爆剤として、様々な効果が期待されます。「その効果を最大化するための施策を、民間企業や市民の皆さんなどのお力もお借りしながら、検討・実施してまいります」と述べられています。令和8年度は令和9年7月のオープンを目指し、市内の企業・市民の皆さんとの連携・協力体制を築く重要な年であると思いますが、所見を伺います。

② 「選ばれるまち」について

「本市が輝き続けるためには、将来を担う若い世代に選んでいただくことが必要。選ばれるまちにするための施策について研究・検討しさらなる対策を講じてまいります」そして「地域の魅力を高めるための本市独自の施策が必要となります」とも述べられています。「選ばれるまち」になるためには、他自治体との差別化、先進的な施策が必要であると考えますが、所見を伺います。

## 代表質問通告書

令和 8 年 2 月 5 日

白石市議会議長 殿

質問順位	2 番
議員名	4 番 高子 秀明
会派名	自民市民の会

### 【質問事項】 1. 令和 8 年度施政方針について

- 
- 【質問項目】
- (1) 「人・文化を育む」について
    - ① 小中学校のあり方に関する基本方針（案）について
    - ② 個別最適な学びと協働的な学びのバランスについて
    - ③ 部活動の地域展開について
  - (2) 「みんなで地域づくりを進める」について
    - ① デジタル技術による成果について
    - ② 職員の育成・確保について
  - (3) 「暮らしをともに支え合う」について
    - ① 高齢者福祉の充実について
  - (4) 「安全・安心を守る」について
    - ① 防災行政無線の整備について
    - ② 消費者行政の推進について
  - (5) 「活力・賑わいを創る」について
    - ① 農林業の振興について
    - ② 有害鳥獣対策について
    - ③ 商工業の振興について
  - (6) 「まちの未来を描く」について
    - ① 住民主体の地域内交通事業について
  - (7) 人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいしへ！について
    - ① 若者の「定住とUターン」について
    - ② 「地方創生 2. 0 基本構想」を受けて
    - ③ 「選ばれるまち」について

---

【質問要旨】 別紙のとおり。

【答弁を求める者】 市長

別紙 代表質問要旨

(1) 「人・文化を育む」について  
3点について伺う

① 小中学校のあり方に関する基本方針（案）について

本年3月中旬に教育委員会が策定する「小中学校のあり方に関する基本方針（案）」は、その後に、広く市民への説明とその際のご意見をいただき、参考にしながら基本方針を策定すると挙げられているが、具体的な意見聴取と基本方針への反映の方法を確認のため伺う。

② 個別最適な学びと協働的な学びのバランスについて

一見、相反する表現に見えるが相互に補完し合っていると理解できる。しかし実際の教育現場では時間的・人的・環境的に両立が難しいのではと感じるが、双方のバランスの取り方で、いかに児童生徒への学習に両立させるか、市長の見解を伺う。

③ 部活動の地域展開について

休日の中学校部活動の地域展開について、関係機関等の受け皿確保状況と地域負担などの課題を含め、市長の見解を伺う。

(2) 「みんなで地域づくりを進める」について  
2点について伺う

① デジタル技術による成果について

現状での、事務事業における市職員の負担軽減・市民と行政の情報共有化・市民サービスの利用実態・納税環境などにおいての成果と、デジタル化に伴う高齢者・情報弱者への支援策を含めた今後の展開を詳しく伺う。

② 職員の育成・確保について

「白石市職員提案制度に関する規程」に基づき職員提案がなされたと伺っている。本市職員の意識向上による主体的な参画であると評価する。人材育成・確保の観点から、このたびの提案における本市の審査結果と今後について伺う。

(3) 「暮らしをともに支え合う」について  
1点について伺う

別紙 代表質問要旨

- ① 高齢者福祉の充実について  
権利擁護サポートセンターの利用実績と、複合課題を抱える高齢者への支援体制の課題および今後の進め方について市長の見解を伺う。
- (4) 「安全・安心を守る」について  
2点について伺う
- ① 防災行政無線の整備について  
災害発生時の確実な伝達のため、防災行政無線の整備を進めると挙げているが、現況での実態と今後の進め方を伺う。
- ② 消費者行政の推進について  
多様化する消費者被害の把握状況と評価、被害未然防止のための啓蒙活動の課題を伺う。
- (5) 「活力・賑わいを創る」について  
3点について伺う
- ① 農林業の振興について  
「農業振興事業補助金」の利用状況と、経営継続や次世代への経営継承にどれほど寄与しているか伺う。
- ② 有害鳥獣対策について  
クマ・サル・イノシシなど被害が多様化・深刻化する中、国の制度が現状に追いついていない部分があると考えますが、その中で、市として国・県に対してどのような制度改善や財政的・人的支援要請を進めていくか市長の所感を伺う。
- ③ 商工業の振興について  
「商店街活性化事業」の成果の検証をどのような指標で評価しているか伺う。

- (6) 「まちの未来を描く」について  
1点について伺う

① 住民主体の地域内交通事業について

山間地域などにおける住民主体の地域内交通事業は、その「持続性」と「行政の関わり方」が重要である。現在、小原地区で取り組んでいるが、これを長期的に継続し、さらに他地域へ展開を見据えるのであれば、「人と地域が輝く未来共創交付金」の交付のほか、どのような支援策で地域内交通モデルを構築するか、将来的な展望を伺う。

- (7) 人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいしへ！について  
3点について伺う

① 若者の「定住とUターン」について

若い世代が白石に住み続け、あるいは戻ってくるためには、雇用、収入、交通、住宅などの環境整備が不可欠である。施政方針では「選ばれるまち」を掲げているが、「若者定住」と「Uターンの要因」についての分析と、それに基づく具対策があるのか伺う。

② 「地方創生2.0基本構想」を受けて

「本市ではかねてから人口減少を前提とし、白石市を人口が減少してもなお持続可能なまちに生まれ変わらせるための施策を進めてまいりました。」と記述があるが、具体的にどの事業が人口減少を前提とした施策なのか示しながら、人口規模が縮小しても経済成長するための市民の生産性をどう評価しているか、市長の見解を伺う。

③ 「選ばれるまち」について

前提として、愛するふるさと白石を次世代につないでいくことが私たちの共通認識である。施政方針その中の記述「国全体の人口がさらに急激に減少していく中であって、本市だけが人口を増やし続けるということは現実的ではありません。」と「白石市を選ばれるまちにするため」の両記述は一見相反する意味合いに思えるが、整合性を持たせつつ本来の意図を詳しく説明を求める。